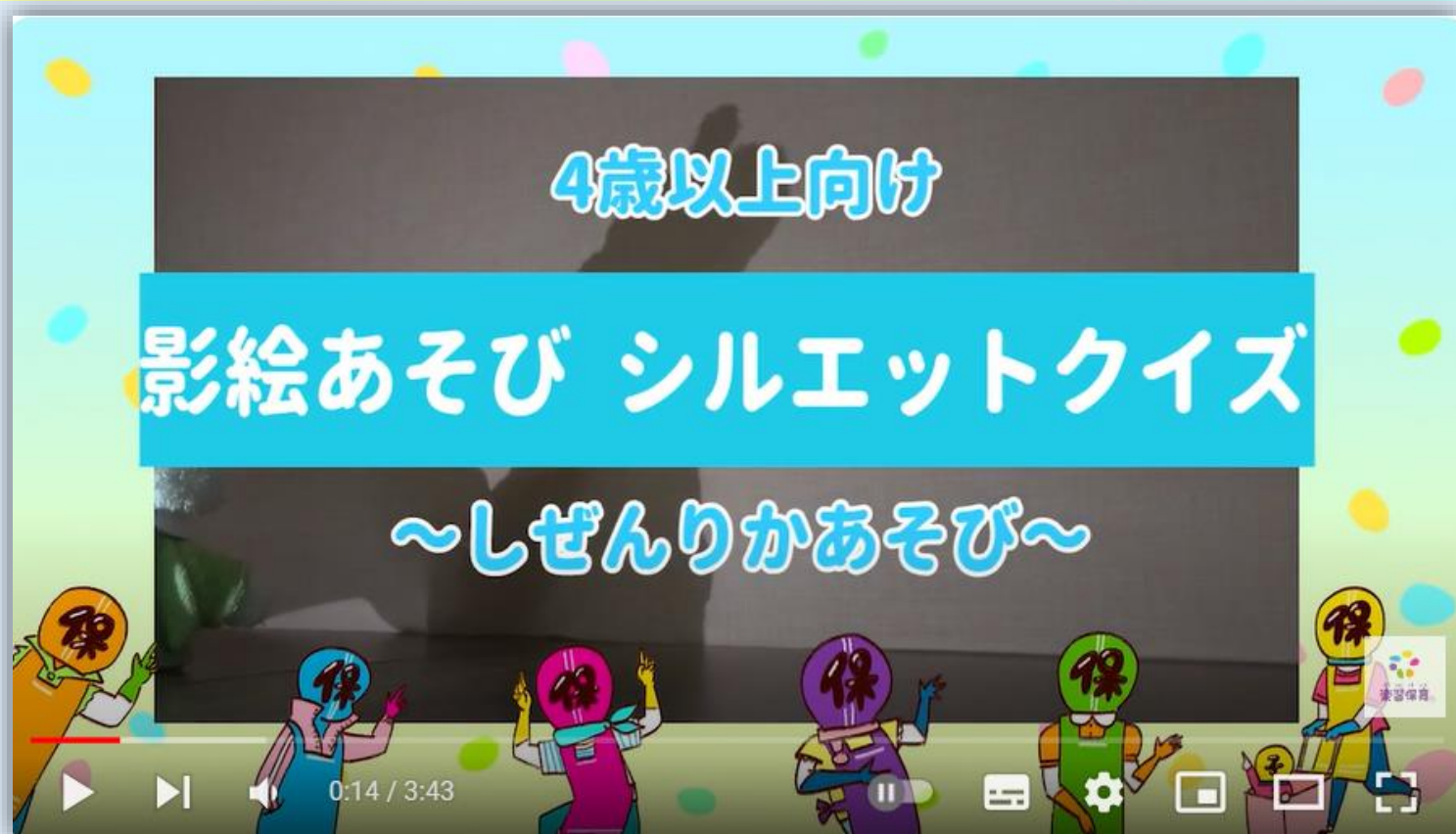




Q. 光と影の楽しさを知ることは、なぜ乳幼児期に大切なの？

自然の事物現象は保育園や幼稚園の送り迎えの途中や、家庭の中にたくさん散らばっています。子どもはいつも不思議だな、なぜだろうと様々な疑問や問いをもって過ごしています。このような子どもにとって「影絵あそび」を自宅で親御さんと一緒にできることはこの上ない喜びです。自分の手を使い目と耳で確かめ、光や影、形の変化をクイズ形式で楽しむことができます。知識を詰め込むだけではなく、実験しながら子どもから生まれた疑問を解決していくことができ、主体的に粘り強く学びに取り組むことでます。このような体験こそが子どもの科学の芽を育むことになります。



増田 伸江 先生

楽習保育®しぜんりかあそび教育アドバイザー
岩手大学 教員養成支援センター 特命教授



小学校の生活科の授業でも、**光と影** について学習します。



<https://www.youtube.com/watch?v=Ik4rstGQuiY>



URLクリック♪

※次回は1月発行予定です

